

## 【著作紹介】 超一流アナリストの技法



著者：野崎 浩成（国際学部グローバル・イノベーション学科 教授）

出版社：日本実業出版社

出版年：2016年10月発行

価格：2,000円＋税

ISBN：9784534054388

[所蔵状況を確認する](#)

<http://triton.lib.toyo.ac.jp/detail?bbid=U102246791>

### 内容：

日経アナリストランキング 11年連続1位の著者が、自身のキャリア構築を支えた行動規範や哲学を含め、思考法、時間管理術、データ管理術、調査・分析テクニックといったビジネススキルの基本と、実践的な企業分析やバリュエーションの手法を一挙に公開します。

[日本実業出版社の紹介ページ](#)

<https://www.njg.co.jp/book/9784534054388/>

## 教員メッセージ

本書では、行動規範、ビジネス哲学を含め、思考法、時間管理術、メール管理術、データ抽出・管理術、調査・分析のテクニック、プレゼン資料作成術などビジネススキルの数々を、広く一般ビジネスパーソンに向けて余すところなく紹介しながら、成功のための気づきを提供します。

## 著作の紹介動画

下記の動画 (<https://youtu.be/4GqnBRM2ook>) は、日本実業出版社の担当者の方が野崎先生の著作「超一流アナリストの技法」を紹介したものです。



# 目次

プロローグ 「しあわせ」を考えるアナリストは成功する

第1章 人生をしあわせにする働き方

第2章 判断と行動の基本原則

第3章 一流と呼ばれるビジネススキル

第4章 アナリストのABC

第5章 アナリストとしての必要条件

第6章 アナリストとしての十分条件

第7章 超一流アナリストの決め手

エピローグ 本書をお読みいただいた方へ

## [著者] 野崎 浩成 (ノザキ ヒロナリ)



1986年慶應義塾大学経済学部卒。1991年エール大学経営大学院修了。博士(政策研究、千葉商科大学)。埼玉銀行、HSBC、シティグループ証券マネジングディレクター、千葉商科大学大学院客員教授などを経て2015年4月より現職。

米国CFA協会認定証券アナリスト、日本証券アナリスト協会検定会員。2010年日経アナリストランキング総合1位(全産業)、日経アナリストランキング1位(銀行部門、2015年まで11年連続)、インスティテューショナル・インベスター誌1位(銀行部門、2013年まで10年連続)。2015年金融審議会専門委員。

著書に『トップアナリストがナビする金融の「しくみ」と「理論」』(同文館出版)、『銀行』『バーゼルIIIは日本の金融機関をどう変えるか(共著)』(以上、日本経済新聞出版社)、『銀行の罪と罰』(蒼天社出版)、『銀行のグループ経営(共著)』『グローバル金融システムの苦悩と挑戦(共著)』(以上、金融財政事情研究会)などがある。

## 関連リンク

[東洋大学研究者情報データベース \(野崎浩成教授\)](http://ris.toyo.ac.jp/profile/ja.08cae0a60c6f5e8f7063733cd9177903.html)

<http://ris.toyo.ac.jp/profile/ja.08cae0a60c6f5e8f7063733cd9177903.html>